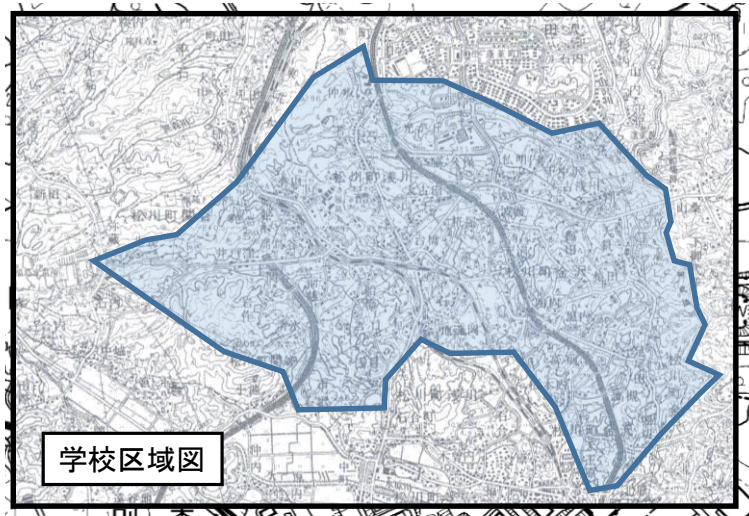
様式2

福島県（ふくしま）　福島市　金谷川小学校（かなやがわ）校区　（通学路交通安全プログラム点検　要対策箇所）



- ----：通学路（40人利用）
- ----：通学路（学校指定）
- ：要対策箇所
- ：実施中
- ：対策完了箇所

金谷川小学校

①学校正面がカーブになっており車や児童の出入りが見えにくい。

〈対策〉
・カーブミラーの設置を自治振興協議会に要望する。【小学校】

②道路幅員が狭く車両の交通量があるため危ない。

〈対策〉
・通学の指導【小学校】

③横断歩道が目立たないかつ交通量が多いため、児童が横断歩道をなかなか渡れない。

〈対策〉
・植栽の剪定【福島県県北建設事務所】
・保護者、地域の方々で登下校時の児童へ誘導の実施。【小学校】

⑧道路脇の民地が低く児童が転落する危険性がある。

〈対策〉
・ガードレール等の設置を検討【福島市松川支所】

⑦道路脇の民地が低く児童が転落する危険性がある。

〈対策〉
・ガードレール等の設置を検討【福島市松川支所】

⑤横断歩道の無い箇所を児童が横断している。

〈対策〉
・通学の指導【小学校】

⑥歩道に雑草が児童の背丈以上に繁茂し車道に出ているため、運転者から児童が見えにくい。

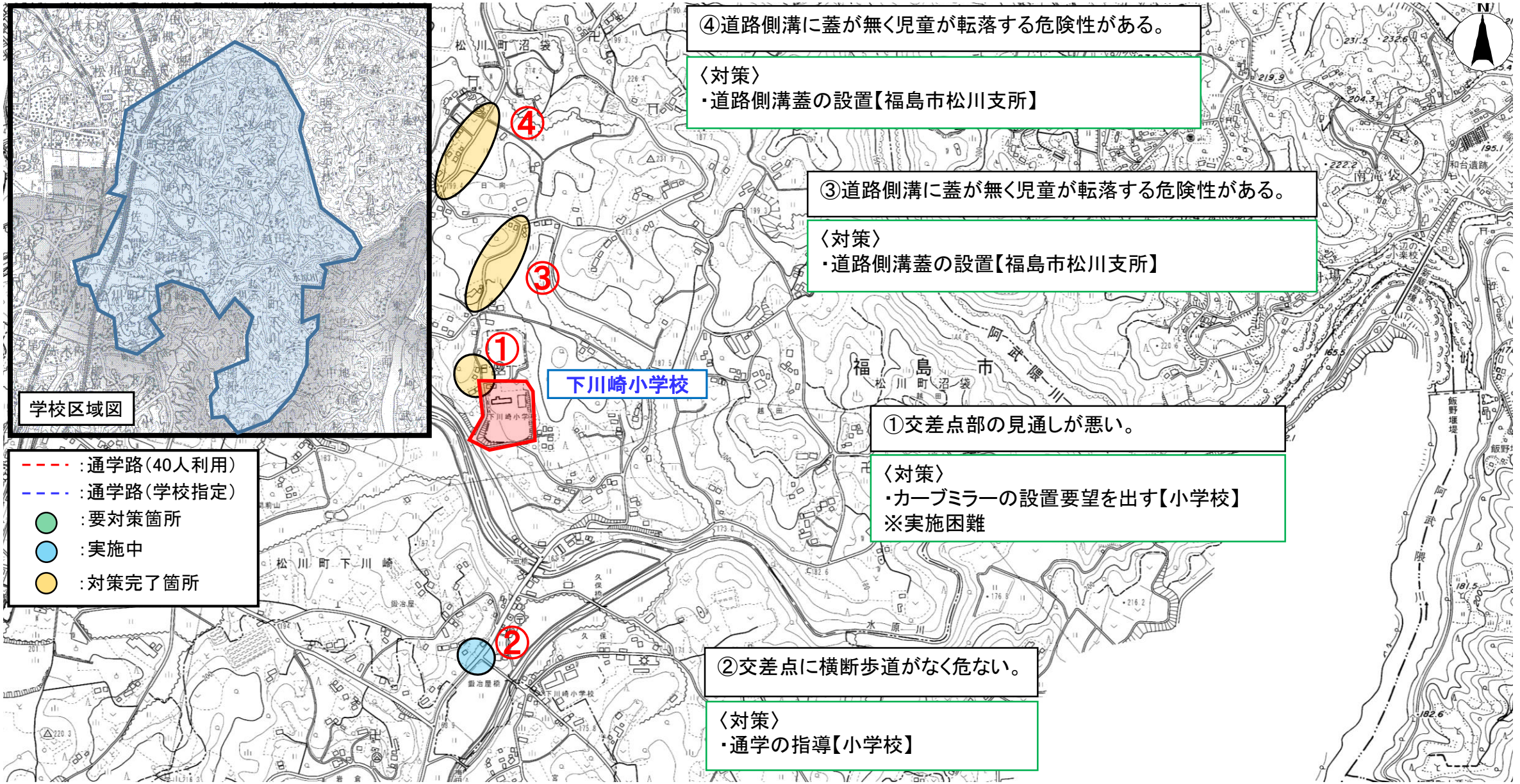
〈対策〉
・歩道の雑草除草【福島市松川支所】

④横断歩道が消えかかっている。

〈対策〉
・横断歩道の引き直し【福島警察署】

様式2

福島県　福島市　下川崎小学校校区（通学路交通安全プログラム点検　要対策箇所）



福島県　福島市（ふくしま）　鳥川（とりかわ）小学校校区①　（通学路交通安全プログラム点検　要対策箇所）

様式2

②交通量が多く、信号機もない交差点であるため登下校時は危険である。

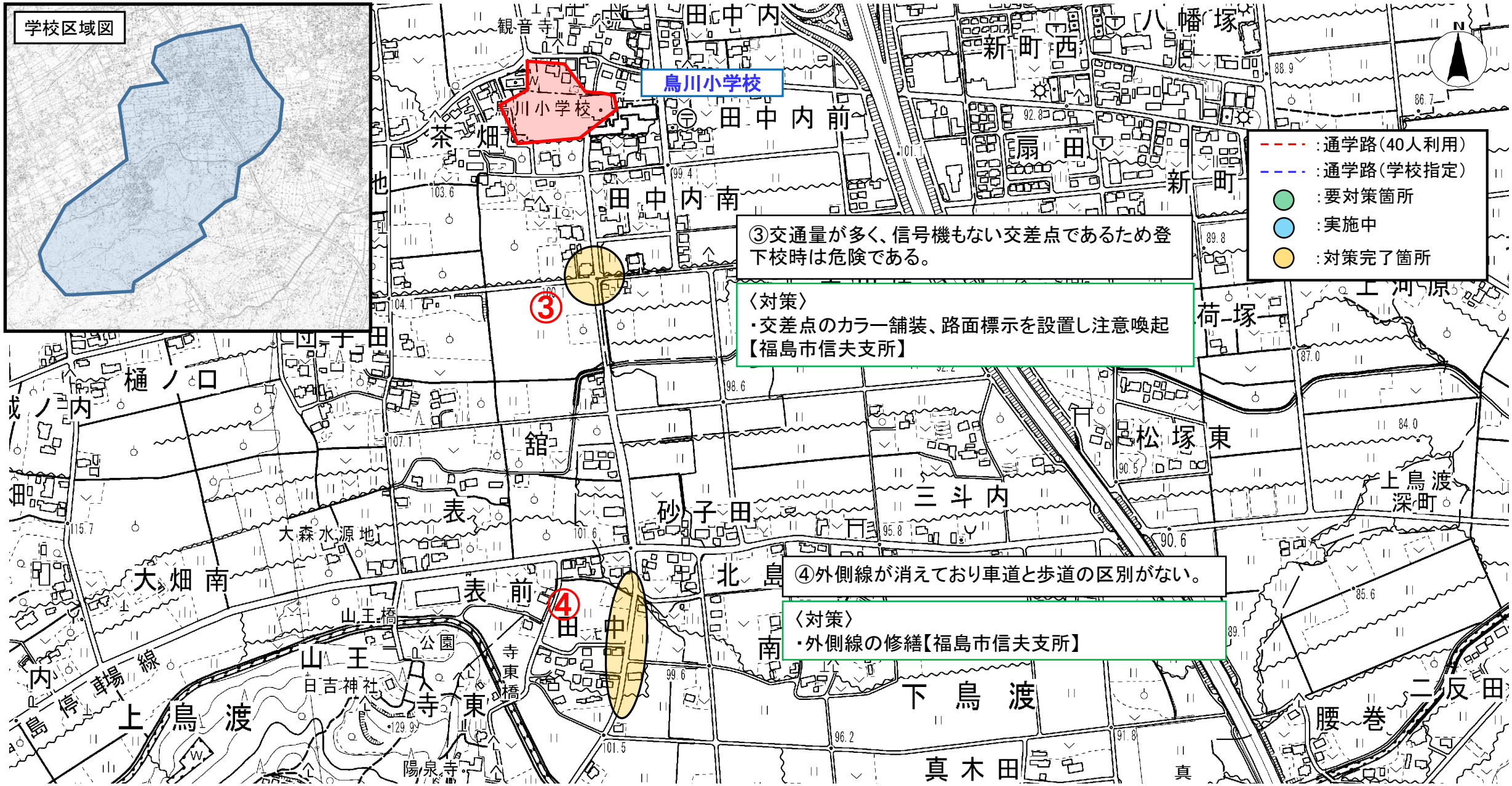
〈対策〉
・交差点のカラー化を検討【福島市信夫支所】

①交通量が多く、歩道がないため児童の登下校時は危険である。

〈対策〉
・路側帯のカラー化を検討【福島市信夫支所】

様式2

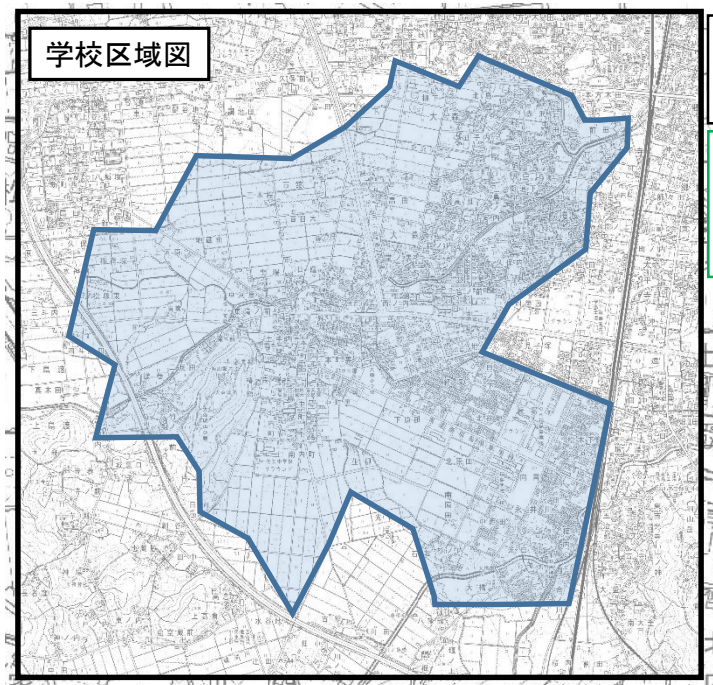
福島県　福島市　鳥川小学校校区②（通学路交通安全プログラム点検　要対策箇所）



様式2

福島県　福島市　大森小学校校区（通学路交通安全プログラム点検　要対策箇所）

学校区域図



:通学路（40人利用）
:通学路（学校指定）
:要対策箇所
:実施中
:対策完了箇所

④車道、歩道が狭い。渋滞時の横断が特に危険。

〈対策〉
・外側線の修繕【県北建設事務所】

①変形の交差点となっており、児童の登下校時は危険である。

〈対策〉
・交差点のカラー化を検討【福島市信夫支所】

③道幅が狭いのにも関わらず速度を出して通る車が多い。

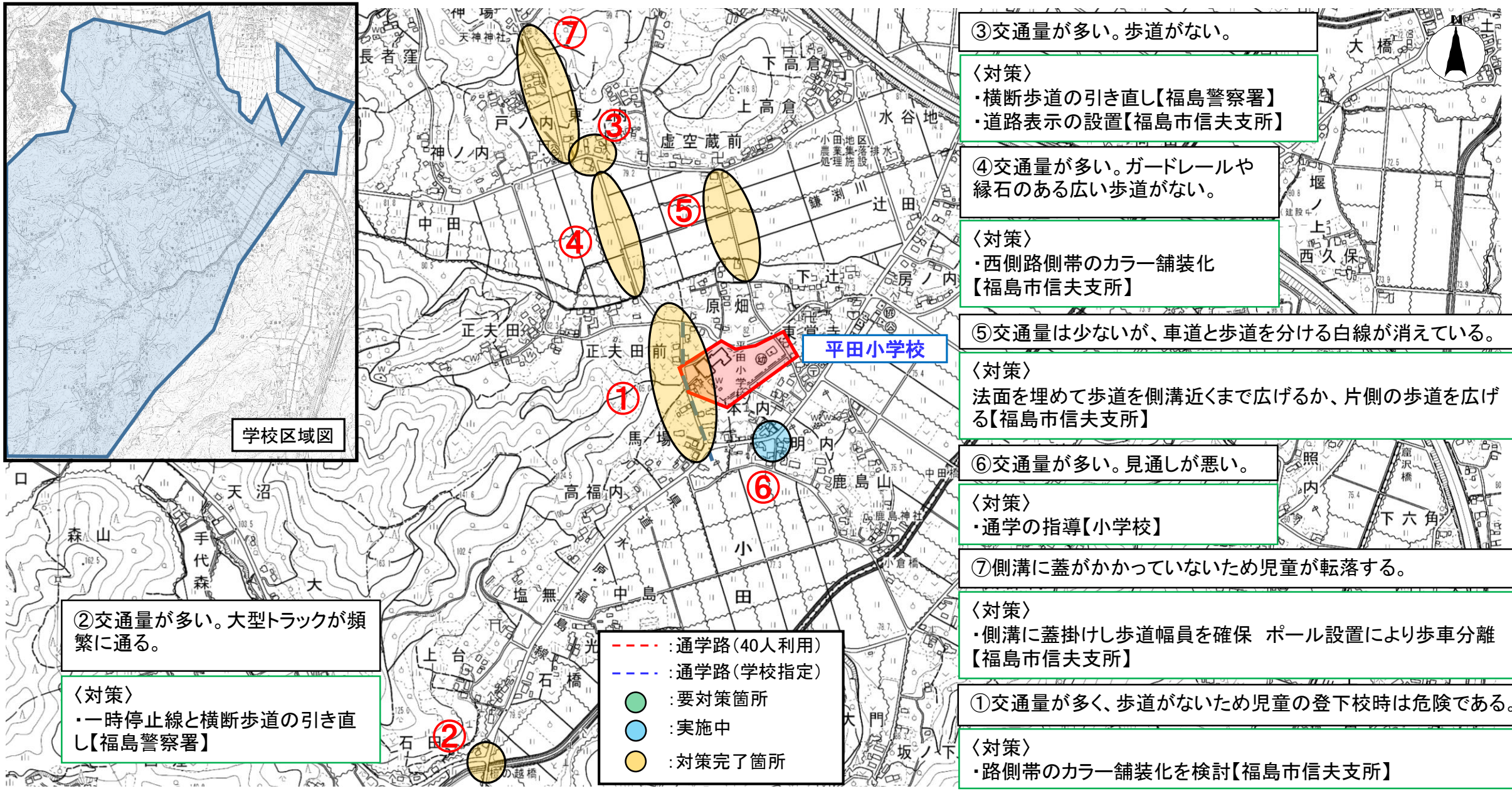
〈対策〉
・通学の指導【小学校】

②交通量が多く、歩道もないため登下校時は危険である。

〈対策〉
・路側帯のカラー化を検討【福島市信夫支所】

様式2

福島県　福島市　平田小学校校区（通学路交通安全プログラム点検　要対策箇所）



③交通量が多い。歩道がない。

〈対策〉
・横断歩道の引き直し【福島警察署】
・道路表示の設置【福島市信夫支所】

④交通量が多い。ガードレールや縁石のある広い歩道がない。

〈対策〉
・西側路側帯のカラー舗装化
【福島市信夫支所】

⑤交通量は少ないが、車道と歩道を分ける白線が消えている。

〈対策〉
法面を埋めて歩道を側溝近くまで広げるか、片側の歩道を広げる【福島市信夫支所】

⑥交通量が多い。見通しが悪い。

〈対策〉
・通学の指導【小学校】

⑦側溝に蓋がかかっていないため児童が転落する。

〈対策〉
・側溝に蓋掛けし歩道幅員を確保　ポール設置により歩車分離
【福島市信夫支所】

①交通量が多く、歩道がないため児童の登下校時は危険である。

〈対策〉
・路側帯のカラー舗装化を検討【福島市信夫支所】

②交通量が多い。大型トラックが頻繁に通る。

〈対策〉
・一時停止線と横断歩道の引き直し【福島警察署】